

If you never try you'll never know.

～「かがやく窓のともしび」に～

第55回 中央高等学校 夜間定時制 文化祭 が令和6年度のスローガンである

「If you never try you'll never know. (やってみなけりゃ、わからない)」という

メッセージを掲げて始まります。

今年度の早い時期から、生徒会、文化委員会の皆さんが中心となって立案し、  
念入りに準備をしてきてくれました。本当にありがとうございます。各々が創意  
工夫を凝らし、協力して準備を進めている姿を見て、嬉しくも頼もしくも感じ  
ています。

長い準備期間をかけて、学校を挙げて文化祭を開催する目的は、生徒の皆さん  
一人一人が自分たちの思いを形にし、自己表現をする機会を設けることにあり  
ます。また、他の人たちの作品や表現を受け止め、その思いを理解しようと努め  
ることもまた、意味のあることです。

「If you never try you'll never know.」という熱い呼びかけに、皆さんが応え  
てくれることを期待しています。

中央高校の校歌では、私たち一人一人のことを、夜間定時制の校舎の窓に燃  
える灯に例え、次のように歌っています。

つどいよる まなびやに

若い真理が 燃える灯か

ほほえみ いつも 分け合って

かがやく窓のともしびは

理想そだて はれやかに

われらはこぞる 希望の宵を

多様な個性が集まるこの中央高校の文化祭において、皆さん一人一人が講堂  
で、教室で、「かがやく窓のともしび」となることを願っています。

校長 長谷川 哲司